

令和4年度 森林環境譲与税の使途状況(決算)

令和4年度は、持続可能な山村の暮らしを目指すための基本理念を示すため、令和4年3月に策定した『田辺市森づくり構想』に基づき、各分野の施策の具体化に取り組みました。

令和元年度より開始した森林経営管理制度については、令和4年度は意向調査を6地区2,733ha実施し、経営管理権集積計画の策定に継続して取り組むとともに、森林整備については147,93haの間伐を実施するなど、着実に未整備森林の整備を進めています。なお、一部の事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や世界的な半導体不足の影響等から延期措置を行い、令和5年度に繰り越しています。

また、子どもの学習環境の向上や森林教育の一環として、毎日木の素晴らしさを感じ、林業への理解を深めることができるよう、引き続き、学校机及び教室等床の木質化にも取り組むとともに、小学生を対象に、体験型の森林環境教育推進事業を行いました。

なお、使途状況については、下表のとおりです。

令和4年度 森林環境譲与税の譲与額 287,358,000円

(単位：円)

事業名	事業内容等	事業費	財源内訳	
			森林環境譲与税	その他
田辺市森づくり構想等策定委員会の運営	森林環境譲与税の使途方針を含む山村地域の総合的な指針である森づくり構想の施策展開等を推進し、評価検証を行う委員会の運営。	128,938	128,938	
専門職員の雇用	森林経営管理制度の事務補助員として、会計年度任用職員を雇用。	1,998,982	1,998,982	
経営管理意向調査事業	森林経営管理制度に基づく意向調査及び森林調査等の実施。 〔令和4年度実施 6地区 2,733ha〕 (令和3年度から繰越分) (令和4年度 実施分) (令和5年度へ明許繰越分)	78,836,288 (28,263,400) (34,537,088) (16,035,800)	78,836,288 (28,263,400) (34,537,088) (16,035,800)	
森林経営管理事業	森林経営管理制度に基づき、市が直接管理する森林の整備を実施。 〔間伐147,93ha〕	80,080,770	80,080,770	
森林の育てびと育成・確保事業	新規に林業従事者を雇用了林業事業者に森林経営管理事業を優先的に配分し、作業員の雇用拡大やOJTを通じ、林業従事者の育成や確保を図る。〔間伐17,78ha〕	(8,448,000)	(8,448,000)	
木材ステーション運営モデル事業	森林景観保全や土砂災害防止、林業従事者の所得向上のため、木材ステーションを試験的に運営する事業者に対する補助事業を実施。	958,000	958,000	
里地景観保全事業	集落内の生活空間保全と良好な山村風景を守るため、里山周辺の荒地等の除草作業として、自治会等への貸し出し用の自走式草刈機を購入。	1,897,456	1,897,456	
景観と安全を守る山村集落森林整備事業	山村地域の生活環境(景観)改善と安全安心な暮らしを実現するため、地元団体と協力し、集落の人家裏等の森林整備を実施。〔皆伐後低木植栽0.26ha〕	6,245,800	4,439,186	1,806,614
高性能林業機械導入支援事業	高性能林業機械の導入を支援し、森林施業等の効率化及び生産性の向上を推進し、労働力の軽減及び安全性の向上を図るため補助事業を実施。 (令和4年度 実施分) (令和5年度へ明許繰越分)	8,459,000 (5,359,000) (3,100,000)	8,459,000 (5,359,000) (3,100,000)	
紀州材による学校施設木質化事業	小・中学校の児童・生徒用机(天板)及び教室等床の木質化を実施。 〔机：小学校8校、床：小学校3校、中学校1校〕	28,267,905	28,267,905	
本宮小学校建築事業	本宮小学校校舎の木造建築を実施。	136,626,196	136,626,196	
公共施設等の木造・木質化事業	中辺路行政局の外堀木質化を実施。	4,246,000	4,246,000	
森林環境教育推進事業	森林の多面的機能について学び、生活や環境、森林との関係について理解や関心を深めるため、森林学習や森林体験等を実施。〔小学校：4校〕	2,676,807	2,676,807	
合 計		358,870,142	357,063,528	1,806,614
うち令和3年度繰越分		(28,263,400)	(28,263,400)	(0)
令和4年度実施分		(303,022,942)	(301,216,328)	(0)
令和5年度実施予定分		(27,583,800)	(27,583,800)	(0)

※経営管理意向調査事業の一部 28,263,400円は、令和3年度から繰り越しています。

※経営管理意向調査事業の一部 16,035,800円、森林の育てびと育成・確保事業の全部 8,448,000円、高性能林業機械導入支援事業の一部 3,100,000円を令和5年度へ繰り越しています。

※譲与額との差額 69,705,528円のうち28,263,400円は令和3年度の森林環境譲与税を繰り越して充当、41,442,128円は森林環境譲与税活用基金から取り崩して充当(現年度分13,858,328円、繰越分27,583,800円)します。(取崩後基金残額300,451,641円)